

都民ファーストの会 東京都議団 東京都議会議員(杉並区選出)

あかねがくほかよ子

介護・育児と仕事を両立できる東京に

PROFILE 都議会議員。都民ファーストの会東京都議団
女性活躍推進本部長。文教委員会、私立学校助成審議会、
国保運営協議会、男女平等参画審議会所属。1975年生まれ。杉並区浜田山在住。
東京大学卒業後、ベンチャー、大手IT企業でビジネス(事業戦略、業務改革、マーケティング)に従事。
自身の経験を活かして、ワークライフバランス、適職発見、働き方改革を支援する活動にも尽力。

介護や病気治療と両立 しながら働ける環境づくり

今、働き盛り世代が、仕事と親の介護の両立に悩み、退職することが社会問題になっています。退職により精神的、経済的に追い込まれてしまう方、再就職が難しい場合も多く、安易な退職は避けるべきです。



育児休業と同様に、**介護休業の制度は充実**してきており、条件を満たせば**雇用保険から給与の67%程度の給付金を受けて休職**することもできます。詳しくは雇用主またはハローワークにご相談、ご確認ください。

また、**がんなどの病気治療をしながら働いている方**も多くいらっしゃいます。治療による療養のための休暇制度を整える企業も増えてきました。

このように何らかの事情を抱えながらも退職せずに働ける環境を整備するため、柔軟な働き方(短時間勤務、フレックスタイム、休暇制度など)ができる企業を増やすための施策を都民ファーストの会東京都議団では推進しております。誰もが無理なく社会に参加し暮らしていける東京の実現に向けて私も全力で活動して参ります。

人生100年時代の 再教育、再就職支援



これまでは「学ぶのは学生時代だけ、仕事は生涯同じことをする」ことが社会の標準だったかもしれませんが、**人生100年時代**といわれる新しい令和の時代、私たちはどうやってイキイキと元気に学び、生きることができるでしょうか。

「**何度でも学び、何度でも新しい仕事や役割に挑戦し、自身を再構築すること**」が、これからの新しい社会では適した生き方となり、生涯を元気でイキイキと暮らすためのヒントを与えてくれるのではないのでしょうか。東京都の運営している「**東京しごとセンター**」では、ヤング・ミドル・シニア・女性と年齢などに応じた**きめ細かな就職支援**をご提供しています。ぜひ、ご利用ください。今まで「ハローワーク」や「シルバー人材センター」では自分に合うお仕事が見つからなかった方も、ぜひ「東京しごとセンター」に一度ご相談ください。

TEL 03-5211-1571
(平日:9時~20時 土曜:9時~17時)
<https://www.tokyoshigoto.jp/>



~災害対策と首都直下地震への備え~



令和元年は台風風水害により全国的に甚大な被害が発生しました。被災された方には心よりお見舞い申し上げます。都民ファーストの会東京都議団では台風19号発生の翌日、知事への緊急要望書を取りまとめ、**災害対策の補正予算の計上**につなげました。杉並区では幸い河川の氾濫はなく、東京都が過去に実施してきた河道や調節池の整備(善福寺川、神田川)が、効果を発揮したと考えられます。

一方、**首都直下型地震**はいつ発生しても**不思議ではない状況**であり、特に**木密地域**では命を守るために**最大限の注意と備えが必要**です。



善福寺川
調整池の視察